

授業科目名	教育思想論演習
科目番号	CB22172
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	春C 木5,6
担当教員	田中 マリア
授業概要	本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、代表的な教育思想家たちの論を手掛かりに、そこで問われている諸々の論点について考察を深めていく。共通の著書を輪読するか、受講者による任意の思想・書籍について討議するか、初回の授業で参加者と相談しながら決定する。
備考	「教育思想論」を履修していない者でも参加可。 西暦偶数年度開講。 対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	汎用コンピテンス「批判的・創造的思考力」 専門コンピテンス「教育学における総合的思考力」「教育学的実践力」
授業の到達目標（学修成果）	現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを相対化し、問い直そうとすることができる。（2022年は開講）
授業計画	「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。共通の著書を輪読するか、受講者が任意の思想家の著書を選択して読み進めるか、初回の参加者と決める。 第1回 ガイダンス 第2回 発表に向けた準備 第3回 発表者による話題提供と質疑・討論（1） 第4回 発表者による話題提供と質疑・討論（2） 第5回 発表者による話題提供と質疑・討論（3） 第6回 発表者による話題提供と質疑・討論（4） 第7回 発表者による話題提供と質疑・討論（5） 第8回 発表者による話題提供と質疑・討論（6） 第9回 発表者による話題提供と質疑・討論（7） 第10回 まとめと振り返り
履修条件	
成績評価方法	授業への参加・貢献度（質疑・討論）20%、毎回のコメント20%、発表60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	各自、自身の担当個所の準備はもちろんのこと、他の発表者のテーマに関連した事項についても調べておくこと。
教材・参考文献・配付資料等	別途、指示する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	事前連絡の上、訪問すること。
その他（受講生にのぞ	授業中の積極的な発言・質問、ディスカッションへの意欲的な参画を期待します。

むことや受講上の注意 点等)	また、「教育思想論」を受講していない方の参加も認めます。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチング アシスタント(TA)	
キーワード	